

日本語分の中で「気分」「気持ち」「機嫌」を分析
(意味論による考察)

ヘンドラ・アデ・サブテラ
0542033



マラナターキリスト教大学
大学部
日本語学料
バンドン
2009

筋書き

序論

「Sinonim」とは日本語で「類義語」という。(Chaer「494」、1994)によると、類義語はある言葉と他の言葉の間において似ている意味があることを表す意味の関係である。

「Tokugawa」と「Miyajima」(1972:3)によると、

「類義語」というのは意味が同じか、またはよく似ている単語のことである。

一方、「三省堂国語辞典」(Hidetoshi「2001:1392」)では、「類義語」は

言葉の形は違^{ちが}うが意^い味^みはだいたい重なりあ^{ことば}う言葉。たとえば；

森一林

あがる一のぼる

気分一気持ち一機嫌

きれい一うつくしい

日本語には類義語の数が多^い。それらは名詞、動詞、イ形容詞ナ形容詞にもある。日本語学習者にとって類義語は難しい問題の一つであろう。

筆者は、「気分」「気持ち」「機嫌」という名詞類義語の分析見ようと思います。その三つの類義語が文中において置き換えができるかどうかを

調べるのが目的である、置き換えが可能な場合、それにはどのような理由があるか、又、不可能なにおいてもその理由を問う。

したがって、分析にあたっては、置き換えという方法を使うことにする。また、本論文は意味に関わるものであるから、意味論から見るのである。

本論

「気分、気持ち、機嫌」とは Izuhara 「1998:278」によると、は次のような意味を持つ。

- a. 「気分」：外の刺激を感じ取り、快・不快、明暗などを映し出した気

の動的な状態。

例：風邪を引いて熱があつて気分が悪い。

- b. 「気持ち」：外の刺激に反応、快・不快、好悪、意思、希望などを示

す心の状態。

例：勉強しようという気持ちを持つ。

- c. 「機嫌」：人がそしるのを嫌うという意味で、顔色、表情、態度、

表れた快・不快を表す、自分のことしか使われないのとは異なり、

他人のことを表す場合に使われる。

例：社長は今日ご機嫌だ。

以上の説明で、一応それらの意味は理解できるが、それらが置き換えが可能かどうか見てみることにする。以下の文を見てみよう。

a. 気分

(56) ゆうべよく寝たので、今日はとても気分がいい。GTK (1995:264)

5 6 の気分は話者の体調の快適さを表しているのである。その体調の快適さのため、話者はよく眠ることができたのである。

その「気分」を「気持ち」に置き換えてみると、以下の文になる。

* (56) ゆうべよく寝たので、今日はとても気持ちがいい。GTK (1995:264)

「きぶん」は全体的な体調、気持ちを表しているので、気持ちより意味的に広いのである。したがって、「気持ち」に置き換えると不自然な感じがするのである。

また、それを「機嫌」に置き換えるとどうなるか、見てみよう。

* (56) ゆうべよく寝たので、今日はとても機嫌がいい。GTK (1995:264)

機嫌は二人称と三人称人の感情を表すのに使われるので、5 6 は一人称の感情を表しているのである。送って、上記文の「気分」は「機嫌」に置き換えることは不可能である。

b. 気持ち

(23) この仕事に参加したい、というあなたの気持ちはよく分かりました。

NGH (1994: 259)

「23」の「気持ち」は希望を表しているのである。したがって、上文の「気持ち」を「気分」及び「機嫌」に置き換えることができないのである。

「気分」は希望を表さず、「機嫌」は他人の気持ちの良し悪しを表しているからである。

c. 機嫌

18) 今日の彼は機嫌が悪そうなので、頼みごとをしても聞いてくれそうにない。RTS (1997:157)

機嫌は二人称と三人称の感情を表すのに使われるかべ、それは表情及び態度によって見ることができる。

今日の彼は気持ちが悪そうなので、頼みごとをしても聞いてくれそうにない。RTS (1997:157)

上記の文の機嫌は気持ちに置き換えることができる。しかし、「気持ちが悪そう」というと、二日酔いで、吐き気があるように、見える状態を指すのである。

今日の彼は気分が悪そうなので、頼みごとをしても聞いてくれそうにない。RTS (1997:157)

また「気分」に置き換えるもできるが「気分が悪そう」だというと、病的な状態にあることを指すのである。

結論

「気分、気持ち、機嫌」の用法を研究分析結果、次の結論を引き出すことができる。「気分、気持ち、機嫌」の意味：

a. 気分

- 外の刺激によって生じる感情。
- 全体的な雰囲気を表す。
- 体の調子。

b. 気持ち

- 外の刺激に対するを表す。
- 希望などを示す心の状態
- 吐き気を表す。
- ものごとや人に対する、心の持ち方・考え方。

c. 機嫌

- 快・不快などを示す心。
- 他人の気分の状態。

- 顔色、表情、態度によって現れた快・不快を表す。
 - 一人称はこれにより自分の感情を表すことはできない。

DAFTAR ISI

Kata Pengantar	i
Daftar Isi	v
Bab I Pendahuluan	1
1.1 Latar Belakang Masalah	1
1.2 Rumusan Masalah	7
1.3 Tujuan Penelitian	7
1.4 Metode Penelitian	7
1.5 Organisasi Penelitian	9
Bab II Kajian Teori	10
2.1 Semantik	10
2.1.1 Struktur Leksikal	12
2.1.2 <i>Ruigigo</i>	13
2.2 <i>Kibun</i>	16
2.3 <i>Kimochi</i>	20
2.4 <i>Kigen</i>	25
Bab III Analisis <i>Ruigigo</i> pada <i>Kibun</i> , <i>Kimochi</i> dan <i>Kigen</i> dalam Kalimat Bahasa Jepang.....	27
3.1 <i>Kibun</i>	28

3.2 *Kimochi*35

3.3 *Kigen*46

Bab IV Kesimpulan

Daftar Pustaka

Sinopsis

Lampiran

Riwayat Hidup